

競 技 注 意 事 項

- 1 本記録会は2024年度日本陸上競技連盟規則及び本記録会の申し合わせ事項により実施する。
- 2 点呼(本部棟横)はプログラムに示された競技開始時刻のトラック15分前、フィールド30分前・棒高跳1時間前までに張り出された点呼用紙の自分のビブス番号に○をし、トラック競技の場合は腰ナンバーを各自で取り現地集合し出発・跳躍・投擲系のチェックを受ける。本人が現地にいない場合は失格となる。
- 3 選手は、その競技に出場する以外はトラック・フィールドに立ち入ることはできない。
- 4 同時に2種目以上の競技に出場する選手は、その旨を必ず競技役員に申し出ること。
(トラック競技を優先とする)
- 5 トラック競技の走路順、フィールド競技の試技順はプログラムに記載された通りとする。
- 6 棒高跳におけるバーの上げ方は次のとおりとする。
【共通女子】練習 2m00 競技 2m20 ~2m40 までは 20cm 上がり
【共通男子】練習 2m40 +希望 競技 2m40 以降 10cm 上がり
※開始のバーの高さは変更する場合もある。
※選手が1人になった場合、本人の希望によりバーを上げるものとする。
- 7 男女三段跳の踏切板の設定は当日審判長が決める。
- 8 混成競技の走高跳のバーの上げ方は次のとおりとする。
【中学女子】練習 1m05 競技 1m10~1m30 までは 5cm 上がり 以降 3cm 上がり
【共通男子】練習 1m20 競技 1m25~1m70 までは 5cm 上がり 以降 3cm 上がり
【共通女子】練習 1m10 競技 1m15~1m40 までは 5cm 上がり 以降 3cm 上がり
- 9 ポール以外の用器具は競技場備え付けの物を使用する。ただし、投てき用具は検定の上使用してもよい。
- 10 競技場はトラック・フィールドとも全天候型ウレタン舗装のため、全天候型スパイクピン(9mm以下)を使用しなければならない。

※ 砲丸の重さ

区分	高校男子	中学男子	女子	中学女子
重さ	6.000kg	5.000kg	4.000kg	2.721kg

※ 円盤の重さ

区分	一般男子	高校男子	中学男子	女子
重さ	2.000kg	1.750kg	1.500kg	1.000kg

※ハンマーの重さ

区分	一般男子	高校男子	女子
重さ	7.260kg	6.000kg	4.000kg